

◇「わたしたちの台東」81ページ～をよく読んで答えましょう。

〔学習問題〕「わたしたちを交通事故から守るために、どんな人々がどのような働きをしているでしょう。」

けい察の人たちは、事故が起きたときだけ仕事をするわけではありません。交通事故が起こらないようにするための仕事もしています。

1 83・84ページの「台東区のけい察署と交番」や「交通課で働く人の話」などを読んで、（ ）にふさわしい言葉を入れましょう。

（1）台東区には、（① ）・（② ）・（③ ）・（④ ）の4つのけい察署と、（⑤ ）か所の交番があります。

（2）交通課では、交通事故をふせぐために（⑥ ）をよびかける運動をしています。また、事故につながりやすい「いはん」の取りしまりも、道路の安全をまもる（⑦ （法律））にしがたって行っています。

（3）（⑧ ）・（⑨ ）・（⑩ ）・（⑪ ）・（⑫ ）などの安全しせつを（⑬ ）などと協力して整えています。

2 85ページをよく読んで、正しいものには（ ）に○、正しくないものには（ ）に×を書きましょう。

けい察の人たちは、交通事故をふせぐ仕事のほかにも、地域の人たちのためにいろいろな仕事をしています。



（1）（ ）交番は台東区民にとって身近なもので、地域の人たちのために昼間の時間だけまちの見守りをしている。

（2）（ ）けい察官は、交通整理の仕事のほかに、地域のパトロールをしたり、^{みちあんない}道案内の仕事をしたりしている。

（3）（ ）事故だけでなく、「盗難」^{とうなん}などの事件が起きた時にも、すぐに現場^{げんば}にかけつけて地域の安全を守る仕事をしている。

（4）（ ）けい察官は、地域のお祭りなどの行事で警備^{けいび}をしたり、一軒一軒^{けん けん}の家を訪問して安全^{かくにん}の確認をしたり、こまっていることがないか聞いたりする仕事もしている。